

# 日本英語学会第28回大会

日時：2010年11月13日(土)・14日(日)  
場所：日本大学 文理学部 (College of Humanities and Sciences, Nihon University)  
(〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40)

(E): Presentation in English  
第1日 11月13日(土)  
午前

- ワークショップ 9時30分より11時45分まで**
- 第1室 An Introductory Teach-in on New Word Grammar (E) (3号館 3410 教室)  
責任者・司会者 Kensei Sugayama (Kyoto Prefectural University)  
発表者 Richard Hudson (University College London), Kensei Sugayama (Kyoto Prefectural University), Andrew Rosta (University of Central Lancashire), Nikolas Gisborne (University of Edinburgh), Takafumi Maekawa (Hokusei Gakuen University Junior College), Taiki Yoshimura (Osaka University/Kyoto Prefectural University), Mitsukazu Nakanishi (Osaka University)
- 第2室 英語学から見た児童英語 (3号館 3408 教室)  
責任者・司会者 神谷 昇 (神田外国語大学)  
発表者 長谷部郁子 (筑波大学 非常勤講師), 町田なほみ (神田外国語大学言語科学研究センター 非常勤研究員), 神谷 昇 (神田外国語大学), 長谷川信子 (神田外国語大学)
- 第3室 迂言と縮約と日英語の差異 (3号館 3503 教室)  
責任者・司会者 西田光一 (東北大学)  
発表者 西田光一 (東北大学), 金谷 優 (神田外国語大学), 草山 学 (高崎健康福祉大学), 今野弘章 (和光大学), コメントータ 山口治彦 (神戸市外国語大学)
- 第4室 線的情報と構造及び運用体系 (3号館 3505 教室)  
責任者・司会者 時崎久夫 (札幌大学)  
発表者 時崎久夫 (札幌大学), 塩原佳世乃 (文京学院大学), 那須川潤也 (東北学院大学)
- 第5室 若手研究者論文投稿支援ワークショップ 査読者のコメントをどう生かすか (3号館 3507 教室)  
責任者・司会者 酒井 弘 (広島大学)  
発表者 伊藤たかね (東京大学), 宮本陽一 (大阪大学), 岡部玲子 (日本大学), 小畑美貴 (三重大学), 山口京子 (東京大学大学院)

- スチューデント・ワークショップ 9時30分より11時45分まで**
- 第6室 会話と語りにもまれる言語使用と文化の相関関係—日英語対照研究— (3号館 3407 教室)  
責任者 田村奈央 (日本女子大学大学院)  
司会者 町沙恵子 (川村学園女子大学 非常勤講師)  
発表者 川副理美 (日本女子大学大学院), 田村奈央 (日本女子大学大学院), 行川満里恵 (日本女子大学大学院), 工藤貴恵 (日本女子大学大学院), 小林かおり (日本女子大学大学院)
- 第7室 コーパスを用いた構文研究の新展開 (3号館 3508 教室)  
責任者 中村文紀 (慶應義塾大学大学院)  
司会者 井上逸兵 (慶應義塾大学)  
発表者 吉川正人 (慶應義塾大学大学院), 中村文紀 (慶應義塾大学大学院), 野中大輔 (慶應義塾大学大学院), 伊澤宣仁 (慶應義塾大学大学院)

- 受付 正午より 12時10分より12時50分まで (3号館 1階フロア) (3号館 3507 教室)**
- ◆開会の辞
  - ◆開催校代表挨拶
  - ◆委員会・事務局報告
  - ◆大会運営委員会報告
  - ◆編集委員会報告
  - ◆広報委員会報告
  - ◆事務局報告
- 会長 稲田俊明 (九州大学)  
日本大学文理学部長 加藤直人  
委員長 水口志乃扶 (神戸大学)  
委員長 外池滋生 (青山学院大学)  
委員長 大庭幸男 (大阪大学)  
事務局長 岡崎正男 (茨城大学)

- 研究発表 13時より14時55分まで (3号館 3508 教室)**
- 第一室 竹沢幸一 (筑波大学)  
永次健人 (九州大学大学院) 「文断片における格変化と統語 — 意味のインターフェイス」  
高草雄士 (自由ヶ丘学園高校) 「英語における二重着点現象」  
岸本秀樹 (神戸大学) [招聘] 「統語的複合動詞構文の格と移動」
- 第二室 太田 聡 (山口大学)  
江連和章 (神奈川県立外国語短期大学) 「所格論的事象構造と被動・達成目的語」  
西原智雄 (宮城教育大学) 「アメリカ英語における [t]/[d] 削除の最大努力と OCP 原則による分析」  
服部純子 (三重大学) [招聘] 「視覚化および数値化を用いた英語リズムの分析について」
- 第三室 鍋島弘治朗 (関西大学)  
井上加寿子 (関西国際大学) 「擬声語動詞の意味拡張におけるメタファー的特性」  
鈴木幸平 (神戸大学) 「英語類義語におけるメタファー表現への選好」  
瀬戸賢一 (大阪市立大学) [招聘] 「多義パタンとしての UC 問題」
- 第四室 藤井洋子 (日本女子大学)  
Masataka Yamaguchi (University of Otago) 「Finding (Sub)cultural Knowledge in Discourse: The Case of a 'Racially-mixed' Japanese/New Zealander」 (E)  
Makiko Takekuro (Waseda University) 「Honorification and Linguistic Ideologies」 (E)  
村田和代 (龍谷大学) [招聘] 「日本及びNZのビジネスミーティングにみられるユーモアに関する実証的研究」
- 第五室 梶田裕幸 (鳥根大学)  
柳 朋宏 (中部大学) 「英語史における名詞句と格認可の変化について」  
久米祐介 (名古屋大学大学院) 「知覚動詞 see の軽動詞用法について」  
家人薬子 (京都大学) [招聘] 「Convince」に続く不定詞構文の拡大 — 史的な視点から

- 公開シンポジウム 15時10分より18時まで (3号館 3507 教室)**
- A室 「英語学ってどんなことするの?—英語学について知ろう!—」  
司会 大津由紀雄 (慶應義塾大学)  
講師 伊藤たかね (東京大学)  
石川慎一郎 (神戸大学)  
講師 岡田伸夫 (大阪大学)

**懇親会 18時20分より19時50分まで (3号館 1F カフェテリア 秋桜 会費: 4,000円 (学生 3,000円))**

**交通:** ○電車: 京王線 下高井戸駅 (快速・各駅のみ停車) 下車 徒歩 8分  
**参加費:** 2,000円 (会員, 非会員とも)  
ただし, 公開シンポジウム (シンポジウム A室) のみの入場は無料。  
○大会期間中 (13日・14日) は車でのご来場はできません。  
○キャンパス (校舎内および通路) は禁煙です。  
○13日のみ, 昼食時に学内の食堂がご利用になれます。  
○書籍展示・販売会場: 3号館 3401, 3402, 3501, 3502 教室

第2日 11月14日(日)  
午前

- 受付 9時より 9時30分より12時5分まで (3号館 1Fフロア) (3号館 3403 教室)**
- 第六室 奥野忠徳 (弘前大学)  
小深田祐子 (高崎健康福祉大学) 「定性効果と譲渡不可能所有」  
山本五郎 (関西外国語大学) 「婦結節の未来表現について」  
司会 大堀壽夫 (東京大学)  
Fu Jian Liang (Kwansei Gakuin University Graduate School) 「Between the Present Perfect and the Preterite: An Analysis on the "I seen it" Pattern」 (E)  
「Chaucer の treweliche に見る主観性と読み」
- 第七室 中尾佳行 (広島大学) [招聘]  
司会 滝沢直宏 (名古屋大学)  
篠原弘樹 (大阪大学大学院) 「ir-Cleft 構文: 意味と談話のインターフェイス」  
松山幹秀 (日本大学) 「空間・時間を定位する前置詞 at, on, in の位相構造と認知意味的特性」
- 第八室 片岡邦好 (愛知大学)  
岩橋一樹 (和歌山大学)  
小山 亘 (立教大学) [招聘] 「事物に対する認識の反映としてのメタファー表現」  
「反復とテキスト構造: 文法から詩/散文、そして儀礼/日常行為へ」

- 第九室 塩原佳世乃 (文京学院大学)  
坂本曉彦 (筑波大学大学院) 「英語寄生空所の認可条件について」  
三上 傑 (筑波大学大学院 / 日本学術振興会特別研究員) 「英語における名詞句からの外置: 下位コピーの具現化と焦点解釈」
- 司会 内堀朝子 (日本大学)  
中村太一 (東北大学大学院)  
越智正男 (大阪大学) [招聘] 「素性継承と主要部移動」  
「Numeral Classifier and Extended Nominal Projections」

- 第十室 菊地 朗 (東北大学)  
工藤 俊 (東北大学大学院) 「結果構文と Body Part Off 構文が表す事象の並行性」  
吉川裕介 (佛教大学・五十嵐海理) 「V the hell out of 構文とイデオム性」  
司会 中谷健太郎 (甲南大学)  
清水康樹 (東北大学大学院) 「主体変化表現としての英語の変項名詞句」  
小野高之 (東北大学) [招聘] 「英語結果構文の固有性と典型的特性」

- 第十一室 上田由紀子 (秋田大学)  
葛西宏信 (北九州市立大学) 「Reconsidering Subject Raising in Japanese」  
Hideki Maki (Gifu University) and Fumikazu Ninuma (Morioka University) 「NP Deletion in English and Japanese」 (E)
- 司会 木口寛久 (宮城学院女子大学)  
江本博昭 (東北大学大学院) 「Multiple Spell-Out and Extraction from Merged Elements」  
深谷修代 (津田塾大学) 「CHILDESに基づいたNinaとAdamの where-疑問文の発達」

- シンポジウム 13時15分より16時まで (3号館 3405 教室)**
- B室 文法研究資料としてのコーパステーダの批判的検討  
司会 大名 力 (名古屋大学)  
講師 大名 力 (名古屋大学) 「コーパスから得やすい情報, 得にくい情報 — 統語論, 構文研究を中心に」  
講師 井上永幸 (広島大学) 「辞書編集におけるコーパス活用 — 意味・用法の同定をめぐって」  
講師 杉崎敏司 (三重大学) 「生成文法理論に基づく言語獲得研究と幼児発話コーパス — 現状と展望 —」  
講師 寺尾 康 (静岡県立大学) 「言語的逸脱事例コーパスの貢献と課題 — 言い間違いの研究を中心に」

- ディスカッション 橋田浩一 (産業技術総合研究所)
- C室 文献学と言語理論の接点を求めて (3号館 3407 教室)  
司会 小倉美知子 (千葉大学)  
講師 小塚良孝 (愛知教育大学) 「古英語散文における動詞と目的語の語順の側面」  
大沢ふよう (法政大学) 「非人称・再帰・人称構文を同時に持ちうる動詞」  
講師 小倉美知子 (千葉大学) 「多義パタンとしての UC 問題」  
講師 田中智之 (名古屋大学) 「不定詞節における目的語の分布について」

- D室 Measurement の諸相 (3号館 3505 教室)  
司会 渡辺 明 (東京大学)  
講師 高橋将一 (日本大学) 「The Syntax of the Comparative Complement and Its Implications for the Semantics of the Degree Operator」  
講師 中西公子 (お茶の水女子大学) 「Measurement in Too many/much, -Sugiru, and Related Constructions」

- E室 Cross-cultural Perspectives on Deictic Field — Linguistic, Cultural and Social Perspectives on Language Practices (E) (3号館 3507 教室)  
司会 Nobuhiro Furuyama (National Institute of Informatics)  
講師 Nick Enfield (Max Planck Institute for Psycholinguistics) 「Sources of Asymmetry in Human Interaction: The Effects of Time, Knowledge, and Agency in a Common Deictic Field」  
講師 Kyoko Inoue (Keio University) 「A Quest for the Deictic Field in the Use of the Japanese Right/Left, Front/Back」  
講師 Keiko Naruoka (Toyo University) 「Japanese Demonstratives and Socio-cultural Context in Language Practices」

- 講師 Nobuhiro Furuyama (National Institute of Informatics) 「Fluctuation in Verbal and Gestural Expression when the Gestural Viewpoints are Recalibrated」

会長 稲田俊明 (九州大学)  
大会運営委員: [委員長] 水口志乃扶 (神戸大学), [副委員長] 菊地 朗 (東北大学), 内堀朝子 (日本大学), 木口寛久 (宮城学院女子大学), 滝沢直宏 (名古屋大学), 太田 聡 (山口大学), 塩原佳世乃 (文京学院大学), 中谷健太郎 (甲南大学), 鍋島弘治朗 (関西大学), 藤井洋子 (日本女子大学), 梶田裕幸 (鳥根大学), 上田由紀子 (秋田大学), 大堀壽夫 (東京大学), 奥野忠徳 (弘前大学), 片岡邦好 (愛知大学)  
開催校委員: [代表] 保坂道雄, 松山幹秀, 吉良文孝, 塚本 聡, 一條祐哉  
開催校協力委員: 中村光宏, 黒滝真理子, 秋山孝信, 田中智郎, 田中竹史, 秋葉倫史, 山岡 洋 (桜美林大学)  
事務局: [事務局長] 岡崎正男 (茨城大学), 西岡宣明 (九州大学), 増富和浩 (宮城学院女子大学), 村尾治彦 (熊本県立大学), 廣江 颯 (福岡大学), 宗正佳音 (福岡工業大学)

\*学会誌 English Linguistics ならびに学会賞、新人賞への応募締切日等につきましては, Newsletter 「えーごーく」 および日本英語学会ホームページ (<http://www.socni.ac.jp/elj/>) をご覧下さい。